

高齢者安全安心ネットワーク No. 2

医療費の還付を名目とする 還付金詐欺事件が連続発生！

下関市内において、医療費の還付を名目とする還付金詐欺事件が連続発生しました。県内では、還付金詐欺につながる不審電話が多発している状況にあります。

被害に遭わないように十分注意してください。

【被害事例】

1月20日午前9時30分ごろ、下関市居住のAさん(70歳代・女性)方に山口県の保険〇〇課を名乗る男から、

○ 医療費を払い込み過ぎているので、お金が4万2,816円返ってくる。

○ 最寄りのATMに行ってもらいたい。

等と電話がありました。

話を信用したAさんは、ATMに行き、3回にわたり、携帯電話で指示を受けながら操作した結果、現金約150万円を振替送金して、現金をだまし取られました。



【被害防止のポイント】

- 公的機関が医療費等の還付手続きで、ATMを指示することはないこと。
- 「医療費の払戻しがある」等の電話がかかった場合は、電話があった機関へかけ直して確認すること。
- 不審な電話があれば、すぐに警察に通報(相談)すること。



「振り込む前に、警察へ相談を！」

～ 一人で考え込まないで ～

